

第3回 データの集計・図示

■データの集計

度数表：1つの質的データについて、各カテゴリに属する人数（割合）を集計した表。

クロス集計表：2つ以上の質的データについて、各カテゴリに属する人数（割合）を同時に集計した表。 p 222. 特定食物の摂取と腸閉塞発症の関連

度数分布表：量的データをいくつかの階級に分けて、各階級に属する人数（割合）を集計した表。 p 236. 運動量の度数分布

■データの図示

帯グラフ・円グラフ：各カテゴリに属する人数の割合を、帯の長さや扇形の中心角の大きさを表現する。

複数の集団における構成比率の違いを表すのに便利。

棒グラフ：各カテゴリにおける何らかの特性値（人数、平均値など）を、棒の長さで表示する。 p 165. 学年、適応度の違いによる文章力の平均値の比較。

折れ線グラフ：各カテゴリにおける何らかの特性値（人数、平均値など）を点で表し、直線で繋いで表示する。

段階的（時間的）変化を表すのに便利。複数の棒グラフやヒストグラムの比較使われることもある。

ヒストグラム：量的データの分布を表現するために、データをいくつかの階級に分けて、各階級に属する人数（割合）を面積で表示する。

箱ひげ図：量的データの分布を、箱とひげを用いて表現する。

中央値や外れ値を表現できる。複数の分布を比較するのに便利。

散布図：同一の被験者集団において観測された2つの量的データの分布を、点を用いて同時に表示する。 p 173. 不潔恐怖と孤独感の関係